

消費地向けの米の供給について

- ・ 22年7月から23年6月までのお米の需給については、

22年6月末民間在庫量 (A)	189万トン
22年産米生産量 (B)	824万トン
供給合計 (C = A + B)	1,013万トン
22年7月～23年6月末 までの需要量見通し (D)	811万トン
23年6月末民間在庫量見込 (C - D)	202万トン
(他に政府備蓄量見込)	92万トン)

- ・ 上表のとおり、需要に対して十分な供給を確保しております。
- ・ したがって、産地には十分な量のお米がありますので、流通の混乱の回復に伴い、現在の店頭における品薄な状況も回復していきます。
- ・ 消費者の皆様には、買い溜めなどを行わず冷静な消費行動をお願いしたいと考えています。

お問い合わせ先

総合食料局食糧部計画課

担当者：山田、吉本

代表：03-3503-8111 (内線 4200)

ダイヤル：03-3591-7889